

学校だより

プラタナス

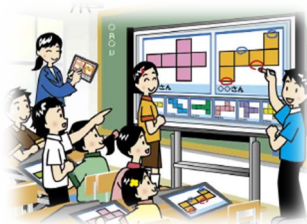


令和3年11月22日(月)

市川市立市川小学校

No.23 校長 蜂須賀 久幸

<https://ichikawa-school.ed.jp/ichikawa-sho>



「考える」行為を促す問いかけ

本校では『進んで学びに向かう児童の育成 ～深い学びにつながる“対話的な学び”の充実を通して～』を研究主題に、国語科の研究を行っており、全教職員で取り組んできたこの研究も3年目終盤を迎えます。

学習の頂を見据え、単元全体で学びを継続する問いを設定して学習課題を一つ一つ解決していく山登り型の学習に取り組んでいます。来る12月17日には、学力向上推進校公開研究発表会を行う予定です。ただし、これがゴールではありません。これまでに得られた成果を自信に、課題を次のステップとして、子供たちの主体的な学習を支えていきたいと考えます。

さて、話は変わりますが、「応用力がない」という言葉を、様々な場で聞くことがあります。基礎はできるが、応用問題ができないといった悩みを抱える保護者の方も少なくないと思います。

しかし、「考えるとはどういうことか」「考える方法は…」ということを十分理解せずに、多くの人が「考えなさい」という言葉を軽く使ってしまうことがあります。例えば、「勉強しなさい」と言うことはあっても、「具体的な勉強方法」を示していないことがあります。また、「来週テストをするから覚えてくるように」と言いながら、「覚え方」を教えることもなく、誰もがそれを知っていることを前提として使ってしまうことがあるのです。

同じように、「考えなさい」と言われても「考え方」を教えなければ、いつまでもたっても考えるようにはなりませんし、応用力をつけることなど夢のまた夢となってしまいます。



では、「考える」とはどのようなことでしょうか。ある資料によると、①自分の言葉で語れること(What)、②疑問に思うこと(Why)、③手段や方法を思いつくこと(How)のいずれかをしている時が「考えている」という状態になるのだといいます。よくある「これは何?」「どこ?」「いつ?」「どっち?」などという問いかけでは、事実や知識等を答えれば済むので、考える行為は起こりにくいといいます。一方、①～③のアプローチを使うと「考える」が促されるわけです。

① 自分の言葉で語れること (What)

「この問題の解き方を自分の言葉で言うとうどうなる?」「この人の言っていることってどういうことなのだろうね?」「要するにどういうこと?」と尋ね、自分の言葉で語らせるようにすると、頭が回転し始めて、「考える」ことがスタートします。

② 疑問に思うこと (Why)

「なぜそうなの?」「なぜだと思う?」「どうしてこうなるのだろうね?」と問われると人間は考えます。例えば「あなたの住所は?」と聞かれると、頭にある知識をアウトプットすればよいだけなので、特に考える必要はありません。でも、「なぜそこに住もうと思ったの?」と聞かれると、「あれっ、どうしてだったかな」と考え始めるのと同じです。

《裏面に続く》

③ 手段や方法を思いつくこと (How)

「どうしたらよいと思う?」「どのように感じた?」など、英語でいう「How」に関係する質問をすると、これも単に知識を問うているわけではないので、考えないと回答はできません。

ここで気をつけることは、「質問をして、相手が答えられなくても構わない」ということをわかっておくことです。質問されれば自動的に頭は考え出しますから、アウトプットの質は問いません。頭が動いているということが大事なのです。これを理解していないと「なぜわからないの!」と、つい言葉になって出てしまい、せっかく考え始めた子供をがっかりさせてしまう可能性があるのです。

このように、「考える」ということができるようになるためには、問いかけの質が大事だということがわかります。普段の授業でも研究授業でも「発問」を大事にするのはこうした理由からです。家庭も含め、日々の生活の中で交わされる問いかけ方を意識すると、脳の「考える」分野を司る領域を適度に刺激することになると思うのです。

【参考：2017年9月東洋経済ニュース】



市内・市外に呼びかけて、国語科授業の公開をします。
この準備のため、前日も全校5校時とします。

12月の生活目標

学校をきれいにしよう
～無言で掃除、用具もきれいに整頓～

1	水	朝会、委員会活動	17	金	公開研究会(短縮4校時)
2	木	避難訓練	21	火	給食最終、6年書初め練習
3	金	まなびクラブ	22	水	短縮4校時日課(給食なし)
7	火	教育相談日・4校時日課(～10日)	23	木	冬休み前集会、短縮4(給食なし)
13	月	6年劇団四季視聴(～17日)	24	金	冬季休業(～1/5)
15	水	クラブ活動	27	月	学校閉庁(～1/3)

▼ 自他の命を守る

ともに12日の交通事故です。被害者となってしまう場合、加害者となる場合。でも同じ自転車の事故です。歩行中も含めて、小学生も例外ではありません。

日没時刻がどんどん早まります。反射板着用や自転車点灯等気をつけてください。

① 夕方、塾に向かう途中の男子中学生の自転車、歩道を歩いていた70歳男性とぶつかり、男性が死亡。

② 朝、自転車に乗って学校に向かう途中の女子高校生が、左折してきたトラックに巻き込まれて意識不明の重体。

▼ GIGAスクールに向けて

五、六年生がタブレットを持ち帰って、自宅でのインターネット接続環境について確認したのは、今月のはじめです。

今週末には、学校と家庭とで通信テストを行います。そのため、該当学年のみ下校を早め、帰宅後に実施する予定です。

▼ 第四回学校運営協議会を開催

先日十三日の授業参観日に合わせて開催しました。九月は書面開催でしたので四カ月半ぶりです。

保護者参観をしていない時間帯に教室を見て回り、学校の様子や課題等について共有することができました。